

# DENSAN

電線被覆剥離機

## ケーブルムツキー KM-VA

取扱説明書

このたびは、ケーブルムツキーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。ご使用にあたっては、本取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。お読みになった後は、大切に保管してください。



 ジェフコム株式会社  
JEFCOM

- 使用中に電線が詰まった場合、電源を OFF にして、ツマミを左回転して挿入口の高さを上げてから引き抜いて下さい。排出口に手を入れない。
- 運転中に電線の排出口を覗きこまない。
- 連続 1 時間運転後、10 分間運転停止のこと。
- 本機は自動復帰形温度過昇防止装置を内蔵しているため、前記装置が働き本機の動作が停止した場合は、一旦電源を OFF にし、30 分後に再度電源を ON にして使用する事。
- 表示径と異なる外径の電線を挿入しない。
- 作業はゴムコーティング作業手袋で行い、一般的な軍手などは避ける事。引きこまれて怪我をする可能性がある。万一異常音や発煙などがあったときは運転を停止してください。

### 注意

- 水平状態で使用し、不安定な場所では使わない。
- 壁や家具などの近くでは使わない。
- 背面 = 電線の排出側は、十分なスペースを確保して作業してください。
- 被覆を剥がす時や、中の銅線を取り出す時、銅線の尖った部分で怪我をする事があるので、皮手袋などを着用して十分に注意をして作業する事。
- 水のかかる所や、火気の近くでは使わない。
- 使用時以外は、差込プラグをコンセントから抜く。その際は必ず差込プラグを持って引き抜く。
- お子様が触れない様にする事。
- ムキの切れ味が悪くなりましたら、修理に出してください。

## 2 仕様

- 電源：AC100V
- 電力：50Hz/60Hz 280W/320W
- 大きさ：W360× D210× H160mm
- 重量：約 16kg
- 対応被覆線：VVF(VA) 線の 2 芯・3 芯φ1.6~φ2.6、4 芯のφ1.6  
単線のφ1.6~φ2.6
- 性能：VVF(VA) 線・単線の 1.6~φ2.6 の電線の剥離  
被覆付き電線を挿入するとローラーで被覆を破断し、銅線と被覆に分けて排出する。
- 剥離速度：約 5m/分
- 特徴：業界初の最小・最軽量 VVF(VA)・単線専用機。  
◆VVF(VA) 線が一回で剥離できる。  
◆ねじれ、曲がり線も伸ばさずそのまま挿入して剥離できる。  
◆単線、VVF(VA) 線 (1.6、2.0) も高さ調整なく簡単に剥離できる。

## 1 安全上のご注意

ご使用前によくお読みの上、必ずお守り下さい。

- ここに表した注意事項は、お使いになる人や、他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するものです。安全に関する重要な事項ですので、必ずお守り下さい。表示内容を無視して、誤った使い方をした時に生じる危険や損害の程度を、以下の表示で区分して説明しています。いずれも安全に関する重要な事項ですので、必ずお守り下さい。



### 警告

この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重症(※1)を負う可能性が想定される内容を示しています。

※1 重症とは、失明や、けが、やけど(高温、低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび、治療に入院・長期の通院を要するものをさします。



### 注意

この表示を無視して誤った取扱をすると、人が傷害(※2)を負う可能性及び、物的損害(※3)の発生が想定される内容を示しています。

※2 傷害とは、治療に入院・長期の通院を要さないけがややけど、感電などをさします。

※3 物的損害とは、家屋、家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。



### 警告 1

- 交流 100V (50/60Hz) 以外では使わない。(日本国内 100V 専用)
- 定格 15A 以上のコンセントを単独で使う。  
他の器具との併用により、分岐コンセント部が異常発熱して、発火する恐れがある。
- 電源コードは、付属のものを使用する事。破損したまま使わない。
- 電源コードを傷つけない。(加工する、無理に曲げる、高温部に近づける、引っ張る、ねじる、たばねる、重い物を載せる、挟み込むなど)
- 差込プラグにホコリが付着している場合は、よくふき取る。
- 差込プラグは確実に差し込む。
- 差込プラグ部のアース線をアース端子に接続して使う。
- 電源コードや差込プラグが傷んだり、コンセントの差込がゆるい時は使わない。
- 濡れた手で、差込プラグの抜き差しをしない。
- 改造はしない。(修理技術者以外の方は分解したり修理をしない。)
- 水につけたり、水をかけたりしない。雨の日の屋外使用はさける。



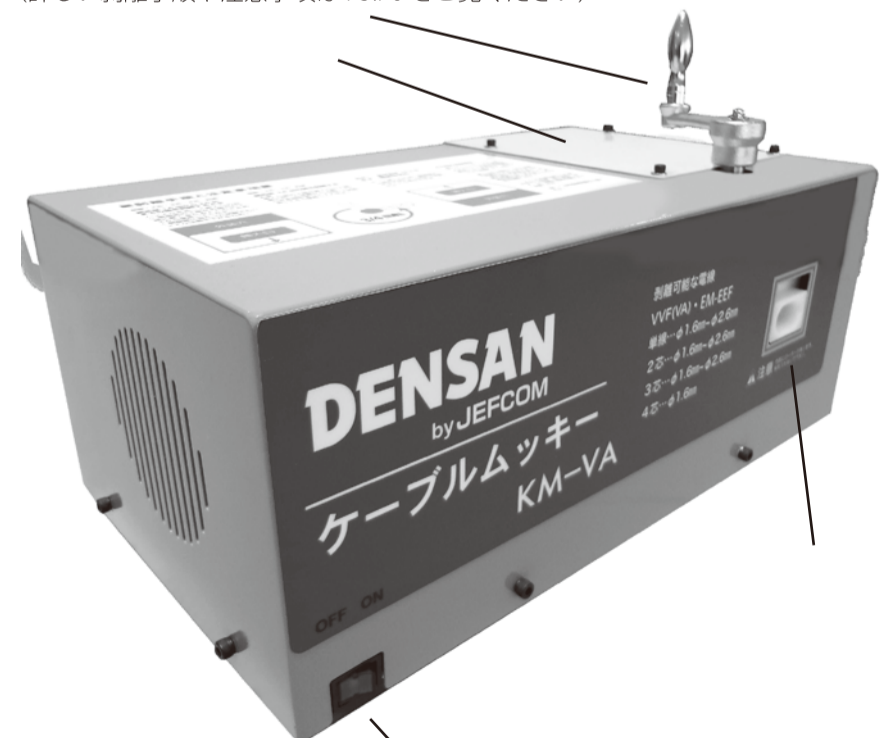
### 警告 2

- コネクタ、端子、絶縁テープなどの異物が付いている電線は挿入しない。
- 一度に複数本の電線を挿入しない。
- 当機は、VVF 線 (VA 線)・単線専用です。他の線は剥離できません。
- 電線以外のものを挿入しない。
- 強引に電線を挿入しない。詰まった場合、線を強引に引き抜かない。

## 3 各部のなまえとはたらき

### ハンドル

被覆破断の圧力を調整するものです。単線、VVF(VA) 線の 1.6 mm、2.0 mm は、挿入口部を外装の口穴の下端につけた状態にセットしていただければ、ハンドル調節をしなくても剥離できます。2.0 mm 以上はハンドルを反時計回りに回転させてお使いください。(詳しい剥離手順や注意事項は P5、P6 をご覧ください)



6 の  
適応

### 電源スイッチ

電源を「ON」「OFF」するスイッチです。「ON」で回転が始動して剥離が出来る状態になります。

操作に関しては本体上部ならびに次のページ以降に説明があります

## 4 電源の操作

1. 本機に付属の電源コードを接続した後に、コンセントに電源プラグを確実に差し込んでください。
2. 差込プラグ部のアース線をアース端子に接続してください。
3. 「電源スイッチ」を入れます。電源スイッチを「ON」側に押すことでランプが点灯し本体が始動します。
4. 「電源スイッチ」を「OFF」側に押すと、電源が切れランプが消灯し本体の回転が停止します。
5. 作業中、電線が詰まったことが原因など、被覆剥離動作が止まったり何らかの異常を感じたときは、電源スイッチを「OFF」にして本体動作を停止させます。この時、電線・ケーブルなどが挿入されている場合は、電源が OFF になっているのを確認後、ハンドルを反時計回りに回転させてローラ間隔を広げた状態で挿入した電線・ケーブルを手前に取りだして下さい。

## 5 剥離作業手順

1. 電源スイッチを「ON」にして、本機を始動します。
2. 電線挿入口部を、挿入口を囲っている外装の下端に軽く触れるまで下げる。
3. 電線を、挿入口に入れます。
4. 電線の被覆が剥離できる状態で、背面側に排出されます。
5. 電線が本機の中にある状態で次の電線を入れしないで下さい。
6. 電線が 4 芯、または 2 芯 3 芯で銅芯径が  $\Phi 2.6$  mm の線の場合は、手順 2 の状態からハンドルを 1/2~3/4 ほど反時計回りに回してローラ高さを微調整して剥離して下さい。(ハンドルは時計回りに回せばローラ間隔は狭くなり、反時計回りに回せば広くなります)

### 剥離手順 補足説明

#### 銅芯径 1.6mm から 2.0mm までの線を剥離するとき

(単線・2 芯・3 芯・4 芯 共通)

挿入口の白い樹脂部の下端を外装穴の下端まで移動させてから使用してください。

#### 銅芯径 2.6mm (以上の) 線を剥離するとき

(単線・2 芯・3 芯・4 芯 共通)

挿入口部の下端が挿入口の下端部に付いた状態から上部ハンドルを反時計回りに 4 分の 3 回転回してから使用してください。(2.6mm 以上の線の場合は適宜、ローラの高さを調整ください。)



-5-

## 6 本体内部の清掃

1. 電源スイッチを「OFF」にし、電源コードを抜いて本体を完全に動作しない状態にします。
2. 本体上面にある黄色のカバー\*を取り、中に溜まっているゴミを取り出しカバーを元に戻します。
3. マシン底面のカバー\*を取り、中に溜まっているゴミを取り出しカバーを元に戻します。\*カバーの取り付け外しには、六角レンチが必要です。

## 7 剥離作業の注意事項

1. 電線に絶縁テープ等がついている場合や電線が油等で濡れている場合は挿入しないで下さい。ローラーにこびり付いてしまい、剥離が出来なくなる恐れがあります。(もし剥離してしまった場合は、上部カバーを開け、ローラーについているテープ、油等を拭き取って下さい。)
2. 電線が本機の中にある状態で次の電線を入れしないで下さい。
3. 途中で送り出しが止まった場合(線が詰まった場合は、スイッチを OFF にした後に、挿入口を外装穴の上側に当たるまで上げてから電線を引きぬいて下さい。)
4. 上下部カバーが開いた状態ではローラーが露出しております。  
※絶対に電源を ON にしている状態でカバーを取らない様にして下さい。



### その他の注意事項

- ・線にビニールテープや、油、インシュロックなど付属品などが付いている場合は故障の原因となりますので、必ず外してから剥離してください。
- ・挿入口を上端まで上げた状態で電源を入れると、ギアが上手く噛み合わず異音が鳴り、故障の原因となりますので、剥離作業の前に必ず挿入口の位置を確認ください。
- ・ハンドルの位置は挿入口の操作を行う都度、若干移動します。3/4 回転の基準にはご注意ください。

-6-

## ケーブルムッキー KM-V A 保証書

製造番号	
無料修理保証期間	お買上げ年月日より 1 年間 (ただしローラについては保証外です)
お買上げ年月日	年 月 日
お客様	ご芳名 様
	〒 - Tel: - -
	ご住所
販売店	店名
	〒 - Tel: - -
	ご住所 印

本書は、本書記載内容にて無償修理を行うことをお約束するものです。

上記「無償修理保証期間」中に故障が発生した場合は、商品と本書をご持参のうえ、お買上げの販売店に修理をご依頼下さい。

●所定記入欄が空白のままですと、本書は有効になりません。

記入のない場合は直ちにお買上げの販売店にお申し出下さい。

●本書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管して下さい。

### 無償修理規定

1. 取扱説明書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障が発生した場合は、お買上げの販売店にお申し出下さい。
2. 保証期間内でも、次のような場合は有償修理となります。
  - ①使用上の誤りや、不当な修理、改造による故障及び損傷。
  - ②お買上げ後の輸送、落下などによる故障及び損傷。
  - ③火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
  - ④本書のご提示が無い場合。
  - ⑤本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名等の記載が無い場合、または字句を書き換えられた場合。
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。

保証期間経過後の修理などについてのお問い合わせは  
お買上げの販売店にお問い合わせください。